

平成24年度
大都市交通センサス分析調査
報告書

平成25年3月

国土交通省

— 目 次 —

第Ⅰ章 調査の概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査内容	2
2-1 調査の全体構成	2
2-2 調査対象圏域	3
2-3 調査体系	17
3. 調査の検討体制	20
4. 解析の実施方針	21
第Ⅱ章 大都市交通センサスデータの検証	23
1. 分析用データについて	23
2. 首都圏における検証	24
2-1 他統計データとの比較検証	24
2-2 大都市交通センサスデータの時系列チェック	32
2-3 検証結果のまとめ	34
3. 中京圏における検証	36
3-1 国勢調査との比較	36
3-2 大都市交通センサスデータの時系列チェック	39
3-3 大都市交通センサスデータの検証結果のまとめ	40
4. 近畿圏における検証	41
4-1 他統計データとの比較検証	41
4-2 大都市交通センサスデータの時系列チェック	51
4-3 大都市交通センサスデータの検証結果のまとめ	52
5. 解析結果に関する留意事項	53
第Ⅲ章 社会・経済情勢の変化の把握	55
1. 人口	56
1-1 首都圏	56
1-2 中京圏	71
1-3 近畿圏	86
2. 経済・産業	102
2-1 首都圏	102
2-2 中京圏	109
2-3 近畿圏	113
3. 生活	117

3-1 首都圏	117
3-2 中京圏	118
3-3 近畿圏	119
4. 鉄道事故・対策	120
4-1 首都圏	120
4-2 中京圏	123
4-3 近畿圏	125
5. 財政	127
5-1 首都圏	127
5-2 中京圏	128
5-3 近畿圏	129
6. 交通ネットワーク	130
6-1 首都圏	130
6-2 中京圏	133
6-3 近畿圏	136
7. 交通手段利用状況	139
7-1 首都圏	139
7-2 中京圏	145
7-3 近畿圏	150
8. まとめ	156
8-1 首都圏	156
8-2 中京圏	157
8-3 近畿圏	158
第IV章 鉄道利用状況の分析	159
1. 鉄道利用状況の経年変化の分析	160
1-1 鉄道利用者数の変化(定期券)	160
1-2 発生量・集中量の変化(定期券)	164
1-3 地域間OD量の変化(定期券)	176
1-4 属性別利用者数の変化	192
1-5 通勤・通学所要時間の変化	195
1-6 幹線時間の変化	210
1-7 鉄道乗車距離の変化	212
1-8 鉄道端末交通利用の変化	214
1-9 通勤・通学所要時間の増加に関する考察(首都圏)	220
2. 平成22年における鉄道利用状況の分析	230
2-1 性別年齢階層別利用者数	230
2-2 性別年齢階層別にみた平均所要時間	233
2-3 性別年齢階層別にみた平均幹線時間	236

2-4	性別年齢階層別にみた鉄道端末交通手段(通勤・定期券)	238
2-5	性別年齢階層別にみた鉄道端末時間	245
3.	大規模開発の進捗状況と鉄道需要との関係分析	248
3-1	分析対象地域	248
3-2	夜間人口・就業人口の変化	249
3-3	豊洲駅の初乗り・最終降車人員の変化	250
3-4	豊洲駅利用者の居住地・目的地分布	251
3-5	有楽町線豊洲駅利用者の平均トリップ長	252
3-6	有楽町線豊洲駅利用者の乗換駅	253
4.	主要都市の成熟の進展と鉄道需要との関係分析	255
4-1	分析対象地域	255
4-2	業務核都市の人口動向	257
4-3	通勤トリップ特性の変化	260
5.	放射状都市鉄道における逆方向需要の特性に関する分析	264
5-1	逆方向需要の実態	265
5-2	逆方向における輸送量と輸送力	268
5-3	沿線地域の人口構造等が逆方向需要に与える影響(隣接路線の比較)	269
5-4	大規模開発が逆方向需要に与える影響	273
6.	鉄道通勤者における交差通勤に関する分析	274
6-1	分析方法と指標	274
6-2	算定結果	277
7.	鉄道端末交通手段の利用状況の分析	279
7-1	距離帯別にみた端末交通手段利用状況	280
7-2	属性別にみた端末交通手段利用状況	283
8.	高齢者の交通行動特性に関する分析	286
8-1	高齢者、非高齢者別にみた平均所要時間分布(通勤・定期券利用者)	286
8-2	高齢者、非高齢者別にみた端末手段構成(通勤、定期券利用者)	299
9.	私事目的(第2トリップ)に関する分析	308
9-1	分析対象トリップ	308
9-2	平均乗車時間・乗車距離の比較(私事トリップ)	310
9-3	平均乗車時間・乗車距離の比較(業務トリップ)	316
9-4	鉄道利用経路の選択特性の比較	322
第V章	鉄道輸送サービスの変化による効果の分析	331
1.	鉄道ネットワーク整備の効果分析	332
1-1	つくばエクスプレス(首都圏)	333
1-2	グリーンライン(首都圏)	339
1-3	おおさか東線(近畿圏)	343

1-4 阪神なんば線(近畿圏)	346
2. 就業開始時刻と通勤行動の関連性についての分析	349
2-1 東京23区への鉄道通勤者の始業時刻と出社時刻(首都圏)	349
2-2 名古屋市への鉄道通勤者の始業時刻と出社時刻(中京圏)	352
2-3 大阪市への鉄道通勤者の始業時刻と出社時刻(近畿圏)	355
2-4 余裕時間と鉄道混雑、遅延の程度等との関連分析(首都圏)	358
3. 鉄道路線間乗換状況の分析	361
4. 有料着席列車の利用状況の分析	367
4-1 通勤時における有料着席列車の利用状況	368
4-2 属性別にみた有料列車利用状況	369
5. 大都市圏における公共交通整備・利用状況の変化の分析	370
 第Ⅵ章 バス利用状況の分析	 383
1. バスと鉄道との連携状況に関する分析	384
1-1 首都圏における分析	385
1-2 中京圏における分析	389
1-3 近畿圏における分析	393
2. バスと鉄道の選択状況に関する分析	397
2-1 首都圏における分析	397
2-2 中京圏における分析	406
2-3 近畿圏における分析	412
 第Ⅶ章 利用時刻別にみた鉄道利用者数の推計	 419
1. 鉄道利用者による駅滞留者数および鉄道乗車中人数の推計方法	420
1-1 用語の定義	420
1-2 推計に用いたデータ	421
1-3 推計方法	421
1-4 分析対象時刻	425
1-5 分析結果に関する留意点	430
2. 鉄道利用者による駅滞留者数の推計結果	431
3. 鉄道乗車中人数の推計結果	457
4. 鉄道利用者による駅・列車内滞留者数の把握	482
 参考 用語説明	 495
 委員名簿	 509